

立川市史編さん委員会	
令和 6 年 3 月 2 1 日	
資 料 番 号	4

令和5年度 第2回議員研修会アンケートの集計結果

1 研修のテーマ・内容はいかがでしたか？

①良かった 15 人 ②普通 1 人 ③悪かった 人

2 講師の説明はわかりやすかったでしょうか？

①わかりやすかった 13 人 ②普通 3 人 ③わかりづらかった 人

3 研修時間の長さについて

①短かった 3 人 ②普通 12 人 ③長かった 1 人

4 今回の研修についてご意見・ご感想

研修のテーマ・内容について

- ・市議として必要最低限の立川市の歴史について要点を集約して説明していただきとてもわかりやすかったです。
- ・公文書や資料の網羅調査とご活用で年代別に立川の成立を学ぶ朝鮮戦争の写真や基地内住居の様子から立川基地の返還までレクチャーがあったり、地図で歴史を振り返りました。立川市への愛着と理解が深まりました。重要特区と再認識。
- ・市史編さんの大切さがよく理解できました。公文書や古文書を後世に残すことの大事さと公文書等の保存や活用のための努力が必要と考えます。
- ・自分の住む街、地域、多摩について、過去からの歴史を学ぶことは、現代を生きるためにあっても、とても意義があることと改めて想いました。ありがとうございました。
- ・市史編さんの重要性、苦労等お聞きできて良かったです。
- ・人によるのだろうが、私にとってはとても興味深い内容だった。歴史というものがどこまで大事で市の予算を投入しても良いものなのか。今後も議論をしていきたい。
- ・知らなかったことが多く、大変大きな学びになりました。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。立川の発展は交通の結節点であるということも議員の皆様にご存知いただけて良かったと思います。
- ・知らないこともあり、今後も文書の保存が大切だと感じた。
- ・立川の歴史とても興味深く、良かったです。ピンポイントで深く聞いてみたい内容もあるので、またテーマを絞ってやってもらいたい。
- ・市史編さんのジャストタイミングで分かってきたこととして共有いただき、大変勉強になりました。

立川市史編さん委員会	
令和6年3月21日	
資料番号	4

- 立川の歴史を知る上で勉強になった。
- 興味深いテーマでした。立川市に長年住んでいても、戦後の立川、江戸時代、縄文時代までさかのぼり、歴史を探っていくのは本当に面白いと思いました。
- 大変関心のあるテーマでよかったと思う。
- 市史編さんの状況がよく分かった。

講師について

- 次回も白井先生に深掘した立川市の歴史についてお話ししていただきたい。
- 大変分かりやすい話であり、本当に勉強になりました。市史編さんのために、今後ともご協力をお願いいたします。
- とてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- 大変わかりやすくお話しいただきました。最終に向けた調査、研究、まとめに大きな期待をしています。よろしくお願いいたします。
- 専門的にどの分野が得意なのか、好きなお話があるのではないかと思います。深掘してお話ししてみたいなと思わせる話しぶりでした。
- 専門家の視点で語っていただき、かつ、わかりやすかったです。
- 話もわかりやすく、楽しい時間でした。
- 木村先生等とのご縁の中で立川市に関わっていただき、良い編さんにつながり良かった。
- とてもわかりやすくご説明されていて聞きやすかったです。
- 大変なボリュームをコンパクトにまとめていただき、ダイジェストとしてわかりやすくお話しいただきました。ありがとうございます。
- 大変に分かりやすかった。速さ・言葉遣い
- わかりやすかったです。どこか1点深掘りしてもらえるところがあるともっと良かったかなと思います。
- 歴史に想いの強い方で後半になるにつれて口調等その想いが伝わった。

全体的なことについて

- 立川市の歴史、浅いものだと思っていましたが、歴史民俗資料館や今回の白井先生のお話で新たな歴史や遺跡発掘があり、今後立川の名物になるような物が現れることを期待します。市史編さん事業の役割はとても重要。
- 多摩地域における立川らしさがわかり、いかに変貌したかもわかりました。コロナ後の調査再開嬉しく思いました。引き続きよろしくお願いいたします。
- 数万点と言われる砂川家文書の解明が、今後の課題であることがよくわかりました。ぜひ後世に残すとともに、活用できるようにしたいと考えます。
- 公文書の保存のあり方について現状を含めてしっかりと対応すべきことと受け止めています。基地が存在し、砂川闘争へとすすんだ現代史の部分が子どもや市民の皆さんに伝わ

立川市史編さん委員会	
令和6年3月21日	
資料番号	4

- っていないことを実感しています。この事実、現代史は市民自治、暮らし、政治の流れが顕著になっている時と実感しています。公文書管理をしっかりとすることで、歴史を保管・保全する立川市であらねばならないことは間違いありません。公共施設の再編による「歴史民俗資料館」の将来のあり方は大変重要であることを改めて確認させていただきました。
- どう今の立川市にあてはめるか。最後の方のまとめの入りからは民族変換の話は興味深い。団地文化というのは確かに歴史だと思う。歴史が地域愛に繋がると思うし、そこを忘れてはならないと感じている。8mmフィルムは残してもらいたい。
 - 立川の歴史を学ぶことは大変重要と感じました。今後に生かしていきたいです。
 - 私は曙町で生まれ、育ちました。モノレールの歴史（開発について）、立川北口駅周辺の歴史を深く知っておられる方もいらっしゃいますので、できたら話を聞いていただけたらと思います。
 - 現代の市議会での活用も考えられる編さんになってまちづくりの活用にもなる。
 - 公文書の重要性について熱弁いただき、あつく、胸に伝わってくるものがありました。聞けば聞くほど興味深く、もっと聞きたいな—と思ったところで次のスライドに移られていたもので時間の関係でそのバランスが難しいのかなと思いました。編さんが終了した段階で、今回のダイジェスト版の各章版（4～5月程度？）連続講座などを市民向けに開催されてはいかがでしょうか。議員でも初めて知ることがあり、こんなに貴重で素晴らしい史料、歴史を市民の皆さんにも広く知ってほしいという思いがたきつけられました。
 - 大変に参考になった。
 - 地域の内情を知らないから表面的な事実だけとらえればそうなるけれども少し違うのではないかな—と思った箇所もありました。しかし細かく良く調べてあってすごいと感じました。
 - 範囲が広すぎてわかりづらい部分もあった。特化した形（例えば砂川闘争）でも良かったかも。公文書保存は大事！